

事故進展シナリオ把握に資する過酷事故事象解析 コード開発(ユーザチューニング活用型)

■ 事業計画(案)

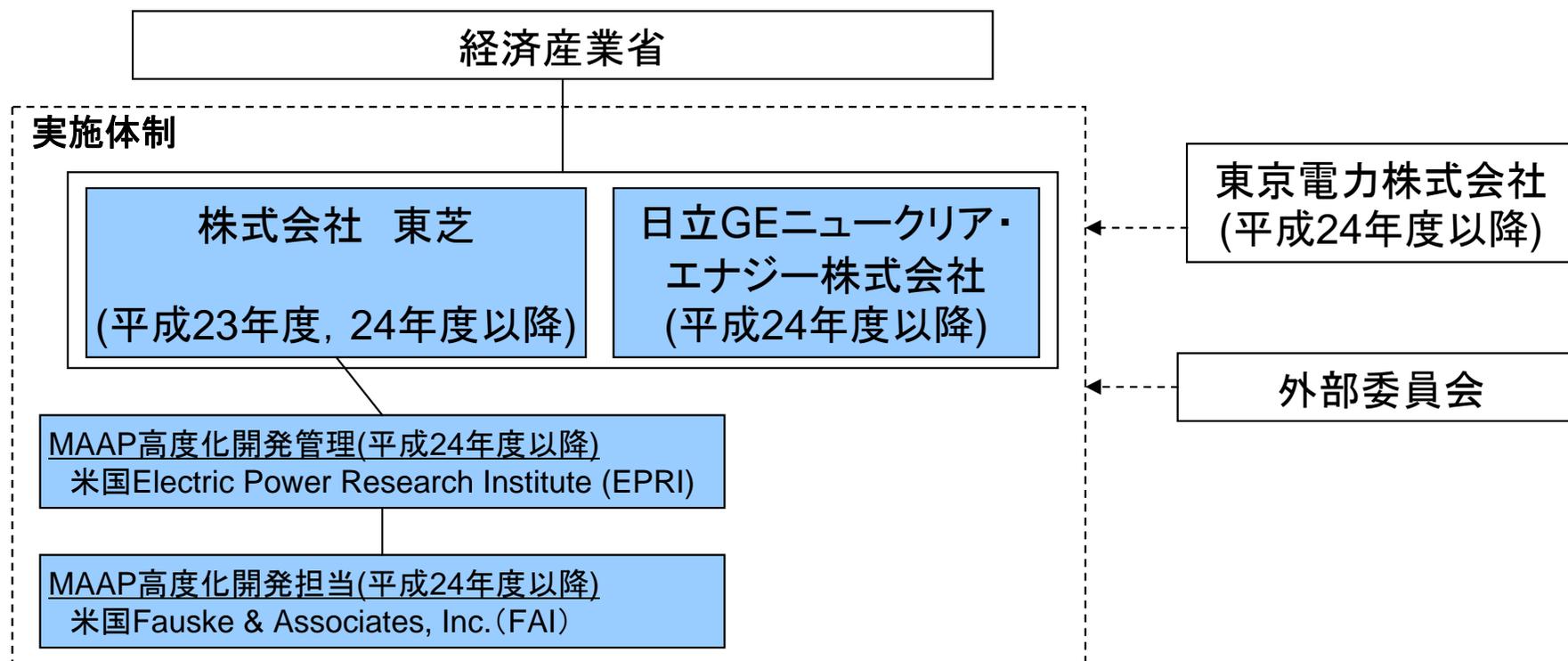
- シビアアクシデント解析コードMAAPによる福島事象進展解析に基づき、炉内の事故進展等に関わる解析モデルを整理するとともに、その課題を抽出して高度化仕様を策定する。
- 高度化仕様に基づき、コードを改良して、試験との比較等によってコードを検証する。
- 改良されたMAAPによる福島事象進展の解析を再度実施して、炉内状況の把握に資する。

実施スケジュール(案)

研究内容	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
●MAAP高度化開発計画立案				
●最新版MAAPによる福島事象進展解析				
●MAAP高度化仕様策定				
●MAAP改良 (モデル改良及びコーディング)				
●コード検証 (試験との比較等)				
●改良版MAAPによる福島事象進展解析				

事故進展シナリオ把握に資する過酷事故事象解析 コード開発(ユーザチューニング活用型)

■ 事業体制(案)



【役割分担】

- ・ 株式会社東芝: 事業全体とりまとめ、福島第一原子力発電所2号機、3号機の事象進展解析、開発成果レビュー
- ・ 日立GEニュークリア・エナジー株式会社: 福島第一原子力発電所1号機の事象進展解析、開発成果レビュー
- ・ EPRI: MAAP高度化開発に関する管理業務
- ・ FAI: MAAP高度化開発業務
- ・ 外部委員会: 本事業で開発したコードの適用性及び目的の達成度の総合的な評価
- ・ 東京電力株式会社: 福島第一原子力発電所の事象進展に関する情報提供